



学校改善に向けた 保護者アンケート & 生徒アンケート

12月に実施した後期保護者アンケートについて、生徒アンケートの結果もご提示しながら、特徴的な項目を中心に概要をお知らせいたします。

なお、今年度より紙ベースではなく、アプリを用いてご回答いただくという方法を取らせていただきました。ご依頼に際しましては、一斉のお知らせプリントに加え、12月の学校だよりでも、再度QRコードを掲載し、お願いをさせていただきましたが、後期の回答率が前期を大幅に下回ったことを受け、今後はPTAメール等の活用も含め、さらにご協力と呼び掛けていきたいと考えております。また、結果につきましては、教職員と共有し、引き続き学校改善に取り組んで参ります。

※ 数字は「そう思う」・「大体そう思う」と回答した人数を併せた割合
※ 後期より数値が上がった(↑)、後期より数値が下がった(↓)

<後期 保護者アンケート>

●子どもは安心して楽しく学校に通っている。 87.1%↓

<後期 生徒アンケート> 設問:「学校生活は楽しい。」

1組	1年	2年	3年
94.4%↓	92.2%↓	92.5%↑	92.8%↓

「学校生活は楽しい」と感じている生徒の割合は、2年生を除くと、後期の数値が若干前期を下回る結果となりましたが、前期・後期とも9割を上回る結果となりました。

これに対して、「子どもは安心して楽しく学校に通っている」と、ご回答いただいた保護者の方の割合は9割を切りました。また、「学校の様子が、学級・学年・学校だよりやホームページなどでよく分かる」という設問に対する保護者の方の回答が前期より3ポイント下回ったことから、コロナ禍での教育活動についての不安と相まって、行事の中止や規模の縮小により、保護者の皆様に子どもたちの活躍の様子を直接ご覧いただく機会が減ってしまったことが、こうした結果の要因の一つに挙げられると考えます。

そこで、今後もホームページや学校だより、学級通信等を通して、できる限り学校での教育活動の様子を発信していけるよう努めるとともに、感染予防対策の徹底を図って参りたいと思います。また、友だちや先生との人間関係、授業や部活動など、様々な背景が重なり合っていることを踏まえて、今後も子どもたちが、安心して学校生活を送れる雰囲気を醸成していきたいと考えます。

<後期 保護者アンケート> 前期より数値が上がった項目

●子どもは学校の授業を「わかる」と言っている。	78.6%↑
●子どもは家で予習や復習、宿題等の勉強ができています。	68.6%↑
●子どもに規範意識(マナー・モラル等)について教えている。	97.2%↑

●子どものよいところをほめるなどして、自信をもたせるようにしている。	87.2%↑
●子どもは「道徳」の授業で扱った教材や内容について、家で話題にすることがある。	38.6%↑
●子どもはマスクの着用をしっかりと行っている。	98.6%↑
●子どもはいつもハンカチを携帯している。	88.6%↑

これまでも後期の結果の方が、前期に比べ数値がやや低くなる傾向が見られましたが、後期の保護者アンケートの結果が前期の数値を上回った項目が上記の7つです。

ただし、「子どもは学校の授業を『わかる』と言っている。」という項目が前期を上回った一方で、「子どもには基礎的・基本的な知識や技能、学力がついてきていると思う。」の項目では、前期を2ポイント下回りました。

本校では、これまでも研究部を中心に「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業研究に取り組んで参りましたが、学習指導要領に示された、育成を目指す資質・能力の3つの柱(「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」)にもとづき、生徒に身につけさせたい力を明確にし、教職員全体で共有しながら、今後も授業改善を推進していきたいと考えます。

<後期 生徒アンケート>

設問:「家で予習や復習、宿題などの勉強をしている。」

1組	1年	2年	3年
61%↓	61.2%↓	71.9%↑	65.0%↓

設問:「学習塾など、学校や家以外で勉強している。」

1組	1年	2年	3年
44.5%↑	67.2%↑	67.8%↑	80.3%↑

家庭での学習時間が減り、学校や家以外で勉強する時間が増加しており、3年生についてはその傾向が顕著になっている様子が伺われます。

<後期 生徒アンケート>

設問:「自分にはよいところがある。」

1組	1年	2年	3年
88.3%↓	62.9%↓	67.7%↓	78.4%↑

前期に比べ、1・2年生では「自分にはよいところがある。」という設問に「そう思う」・「大体そう思う」と回答した生徒の割合は若干下がりましたが、最上級生として1・2年生をリードし、活躍する場面が多くあった3年生の数値は5ポイントアップしました。

人の役に立った、人から感謝された、人から認められた、という「自己有用感」は、自分と集団や社会との関係を自己共に肯定的に受け入れられることで生まれる、自己に対する肯定的な評価です。保護者の皆様が子どものよいところをほめるなどして、自信を持たせておられるように、学校では、ホームページで「世界に一つだけの花」と称して、子どもたちのよい面を見つけ、活かせる環境づくりに取り組んでいます。

<後期 生徒アンケート>

設問:「道徳の授業は自分の生活について考え、見直す機会となっている。」

1組	1年	2年	3年
100%↑	95.7%↑	91.7%↓	90.7%↓

数値としては、高くはありませんが、保護者アンケートでは、「『道徳』の授業で扱った教材や内容について、家で話題にすることがある。」という項目の割合が上がりました。そして、9割以上の生徒が、道徳の授業は自分の生活について考え、見直す機会となっていると捉えています。

道徳科では、道徳的価値の理解のもと、色々な考えを持つ人たちと考えや意見を交流し、自分もみんなも納得できる答え(納得解)を創り出していきます。同級生や先生だけでなく、立場や年齢の異なるご家族の方の意見に触れることで、子どもたちが自分の考えをさらに深めることができると考えます。ご家庭でも道徳の授業で学習した内容について、ぜひ話題にしてみてください。

<後期 保護者アンケート>

●子どもには家庭での読書習慣がついている。	30.0%↑
-----------------------	--------

<後期 生徒アンケート> 設問:「読書をよくする。」

1組	1年	2年	3年
77.8%↑	42.9%↓	45.4%↓	56.2%↑

設問:「朝のベシクタイムにしっかり取り組んでいる」

1組	1年	2年	3年
100%↑	88.3%↓	98.4%↑	91.8%↓

例年、本校で課題として挙げられる項目に読書習慣があります。読書を通して身につく力として、語彙力の高まりが挙げられます。他にも、読解力や学力向上だけでなく、人の話を聞けるようになることで、人の気持ちを理解できるようになり、スムーズな人間関係が築きやすくなるとも言われています。

本校では、朝のベシクタイムに、朝読書や朝鑑賞に取り組んでいます。こうした機会に様々なジャンルの本に興味を持ち、プライベートでも、読書に取り組む生徒が増えることを期待しています。

<後期 保護者アンケート>

●子どもは適切にタブレットを活用することができる。	90.0%↓
●ケータイ・スマホ・メール・ラインなどの使用ルールを決めている。	80.0%↓

<後期 生徒アンケート>

設問:「タブレットを使って学習することは楽しい。」

1組	1年	2年	3年
100%	86.4%↓	76.8%↓	82.5%↓

設問:「タブレットを一人で操作することができる。」

1組	1年	2年	3年
94.4%↑	94.3%↑	91.7%↑	94.8%↑

初めてタブレットを使って授業を受けた時のようなワクワク感は前期ほどありませんが、子どもたちの操作スキルは確実に向上しています。

インターネットを介した多様なコミュニケーションツールが当たり前の環境で育っている子どもたちですが、SNS等の利用に際しては大きなリスクや危険を伴うこともあり

ます。子どもたちの危険を回避するためにも、ご家庭で使い方のルールを話し合い、ご確認ください。

<後期 保護者アンケート>

●子どものことについて、先生と気軽に相談できる。	62.9%↓
--------------------------	--------

<後期 生徒アンケート>

設問:「先生は一人ひとりのことをしっかり見ている。」

1組	1年	2年	3年
100%	95.7%↓	98.4%↓	95.9%↓

設問:「先生は自分のよいところを認めてくれている。」

1組	1年	2年	3年
100%	94.3%↑	98.3%↓	95.8%↓

「先生は一人ひとりのことをしっかり見ている」、「先生は自分のよいところを認めてくれている」と感じている生徒は、前期・後期とも9割を超えており、教師と生徒の関係が良好であることが見て取れる一方で、先生と気軽に相談できると感じておられない保護者の方が4割近くおられます。コロナ対策のため、来校を控えていただくことが多い一年でした。そのため、顔を合わせてお話をさせていただける機会が少なくなっていることも、こうした要因の一つになっていると考えます。

感染状況にも左右されますが、次年度は時間指定等により来校者を限定したうえで、少しでも子どもたちの活動を参観していただける機会を設けることができると考えております。また、保護者の皆様と共に、子どもたちの成長を支えていけるよう努めて参りますので、何かございましたら、お気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。

<後期 生徒アンケート>

設問:「朝夕の検温など、健康観察をしっかり行っている」

1組	1年	2年	3年
100%	91.5%↑	94.2%↓	91.7%↓

設問:「マスクの着用をしっかり行っている。」

1組	1年	2年	3年
100%	99.3%↑	100%↑	99.0%

設問:「登校時や昼食時などには、手洗いをこまめに行っている。」

1組	1年	2年	3年
100%	82.2%↓	100%↑	96.9%↑

設問:「ハンカチを忘れずに持って来ている。」

1組	1年	2年	3年
91.7%↑	68.6%↓	85.9%↓	88.7%↑

設問:「ソーシャルディスタンスを意識して、密を避けるようにしている。」

1組	1年	2年	3年
72.2%↓	62.1%↓	74.1%↑	79.4%↑

新型コロナの感染が収束傾向にあった10月・11月を経験したことで、意識が緩みがちになるのではないかと懸念されましたが、学年が上がるにつれて、感染予防に対する意識は高まっています。

アンケートにご協力賜り、ありがとうございました。

